

2021年4月27日

再生医学・再生医療の先端融合的共同研究拠点  
2020年度共同研究報告書

京都大学ウイルス・再生医科学研究所長 殿

研究代表者（申請者）

所属： 国立精神・神経医療研究センター

職名： 室長

氏名： 川内 大輔

下記のとおり共同研究課題の実施結果について報告します。

記

1. 研究課題： ヒト ES 細胞由来の人工脳細胞を用いた脳腫瘍モデルの開発

2. ウイルス・再生医科学研究所共同研究者： 永樂 元次

3. 研究期間： 2020年4月1日～2021年3月31日

4. 研究経過及び研究成果：

ヒト上衣腫由来の融合遺伝子を同定し、その発がん性について実験マウスを用いて解明することに成功した。<https://www.ncnp.go.jp/topics/2021/20210426p.html> この上衣腫マウスモデルの結果を元に、ヒト ES 細胞由来の脳腫瘍モデルを開発準備中である。

5. 研究成果の公表

※発表論文リスト（謝辞が明記されたもの。掲載予定、プレプリントを含む。準備中も可）、学会発表、特許取得等